

「総務省消防庁消防団協力事業所表示証」の交付

総務省消防庁では、消防団員の確保に協力したり、従業員の消防団活動への配慮をしている事業所等に対して、消防団への協力の証として表示証を交付することにより、社会貢献として賞揚する「消防団協力事業所表示制度」を推進しており、昨年、消防庁長官が交付する「総務省消防庁消防団協力事業所表示証」（ゴールドマーク）を2事業所に交付しました。今年度は、昨年度より2事業所増の4事業所に交付することとしました。

今回、表示証を交付される各事業所は、長年にわたり多くの消防団員を雇用し、勤務者である消防団員の災害出動時の活動環境や処遇に積極的に配慮し、災害時には事業所が所有する資機材等を消防団に提供するなど、地域防災に深い理解を示す地元に着目した特に優良な事業所として認められました。このほか市町村等が交付する消防団協力事業所としても表示証（シルバーマーク）を交付されている事業所です。

このように、全国的に特に顕著な功績が認められる事業所に対し、消防庁長官が交付する「総務省消防庁消防団協力事業所表示証」の交付式を「消防団入団促進キャンペーンイベント」第1部（平成20年1月28日開催）で行うこととしましたのでお知らせします。なお、このイベントは、自治体消防制度60周年記念事業の一環として位置付けています。

この「消防団協力事業所表示制度」が広く社会に認識され、事業所の消防団員の活動環境が整備されることにより、地域防災体制の充実強化につながることから、全国の多くの事業所が地域社会に貢献する「消防団協力事業所」となることを期待しています。

記

1 交付日時及び場所

- (1) 日 時 自治体消防制度60周年記念「消防団入団促進キャンペーンイベント」第1部
平成20年1月28日(月) 13:30～
- (2) 場 所 ニッショーホール(東京都港区虎ノ門二丁目9番16号)

2 交付事業所

- 株式会社 秩父富士 (埼玉県 小鹿野町)
- 電気化学工業株式会社 青海工場 (新潟県 糸魚川市)
- 日本精蠟株式会社 徳山工場 (山口県 周南市)
- 医療法人 医和基会 (福岡県 北九州市)

3 添付資料

- 交付事業所の概要 (資料1)
消防団入団促進キャンペーンイベント概要 (資料2)
消防団の現況 (参考資料)



※消防団協力事業所表示制度
表示マーク

(連絡先) 消防庁防災課 担当：阿出川対策官、杉原理事官
電 話 03-5253-7522 (直通) … 阿出川対策官
03-5253-7525 (直通) … 杉原理事官
ファクシミリ 03-5253-7535
電子メール syobodan@ml.soumu.go.jp
消防ホームページ <http://www.fdma.go.jp/index.html>

平成 19 年度 総務省消防庁消防団協力事業所表示証交付事業所

【平成 20 年 1 月 28 日交付】



高い団員雇用率を誇る事業所

■ 埼玉県 株式会社秩父富士 ■

所在地：秩父郡小鹿野町大字小鹿野 755-1
 業種：製造業
 （電子部品の設計・生産）
 従業員：680 人
 うち団員：46 人（小鹿野町消防団）



事業所の外観→

【活動支援内容】

昭和 42 年の設立当初から、役員・幹部社員に消防団幹部経験者が多く、また、消防団員である勤務者を多数雇用していることから事業所をあげて地域防災活動に取り組んでいる。水槽付消防ポンプ自動車を所有し、地域の火災に備えているほか、消防防災用有線放送を事業所内に設置し、災害発生の一報を直ちに社員に周知させる体制を敷いている。そして、消防団である勤務者には、時間単位の休暇の取得を認めることにより、速やかな災害出動が可能となっている。また、平常時の消防団活動には、勤務時間の変更を認めている。このような配慮のほか、町の要請によって自衛消防隊を出動させる協定も締結している。

【平成 20 年 1 月 28 日交付】



地元密着型の事業所による活動支援

■ 山口県 日本精蠟株式会社 徳山工場 ■

所在地：周南市大字大島 850 番地
 業種：製造業
 （パラフィンワックスやその誘導品の製造）
 従業員：217 人
 うち団員：13 人（周南市消防団）



事業所の外観→

【活動支援内容】

地元の住民を優先的に採用しており、消防団の編成時に勤務者が寄与できるように努めている。また、勤務中に消防団員として出動した場合、就業規則にある、出勤していなくても出勤したものと見なす準出勤規定中の「その他会社が認めたとき」を適用し、準出勤扱いとしている。また、最寄りの消防署から現場到着まで 20 分以上を要する場所に位置するため、消防団はもとより、事業所内の自衛消防隊の活動も盛んであり、近隣の火災発生の際は、本事業所の自衛消防隊が初期消火に出動し、被害の軽減に貢献している。

平成 19 年度 総務省消防庁消防団協力事業所表示証交付事業所

【平成 20 年 1 月 28 日交付】



就業規則内外であらゆる勤務配慮

■ 新潟県 電気化学工業株式会社 青海工場 ■

所在地：新潟県糸魚川市大字青海 2209
業種：製造業
（石灰窒素ほか無機化学品などの製造）
従業員：1,200 人
うち団員：96 人（糸魚川市糸魚川消防団・能生消防団・青海消防団）



事業所の外観→

【活動支援内容】

総合科学企業という特徴より、自衛消防隊に化学車を 2 台所有し、自社及び地域の災害に備えている。消防団活動は就業規則で公用休暇と位置づけし、災害時においても速やかな出動が可能である。また、過去の大災害においては、多くの消防団員はもちろんも自衛消防隊を出動させるなど、事業所をあげて地域の防災に努めている。

【平成 20 年 1 月 28 日交付】



全面的な支援で団員の出勤率が高い事業所

■ 福岡県 医療法人医和基会 ■

所在地：北九州市戸畑区初音町 1 3 番 1 3 号
業種：その他
（医療機関・介護施設）
従業員：404 人
うち団員：14 人（北九州市戸畑消防団）



事業所の外観→

【活動支援内容】

地域防災の根幹を担う消防団活動にグループ全体で理解を示している。事業所独自の消防団規則があり、消防団活動をする職員に内部規定を設けている。その中で地域の有事の際に、また、訓練行事参加は勤務中も消防団員が活動しやすいように、勤務の免除や特別休暇を定めている。入団は個人の自由であるが、少ない男性スタッフから概ね 45 歳までの健康な方を積極的に消防団員に推薦しており、次に控える男性も現在養成中である。また、勤続表彰等も設けている。これらの支援から、職員消防団員の勤務中における災害出勤率も 69% 強と高い。

消防団入団促進キャンペーンイベント概要

- 1 実施日時 平成20年1月28日（月）
13時30分から16時30分
- 2 実施場所 ニッショーホール
- 3 対 象 消防団員、消防職員、防災関係者及び事業所
- 4 内 容
 - (1) 舞台イベント
 - 第1部（1時間00分）
 - ① 音楽隊によるオープニングセレモニー
 - ② 主催者あいさつ
 - ③ 来賓あいさつ
 - ④ 全国消防イメージキャラクターお披露目
 - ⑤ DVD、ポスター出演タレントへの長官感謝状授与
 - ⑥ 消防団協力事業所表示証ゴールドマーク交付式
 - ⑦ 消防応援団による激励、フォトセッション
 - 第2部（2時間00分）

映画「ありがとう」（主演：赤井英和）
 - (2) 展示イベント
 - ① 平成19年度作成パンフレットの配布
 - ② 消防団啓発用パネルの展示
 - ③ 歴代啓発用ポスターの展示
 - ④ 消防団制度紹介DVD（平成18年度作成）の放映

○消防団とは

消防団 ⇒ 消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担う。

消防団員 ⇒ 生業を持ちながら「自らの地域は自らで守る」という崇高な郷土愛護の精神に基づき、消防活動を行う権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員。

活動 ⇒ 火災発生時における消火、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防御などのほか、平常時においては、訓練、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などにも従事。

入団概要 ⇒ 消防団の入団資格は、市町村ごとに条例で定められているが、一般的に、入団を希望する18歳以上で、その市町村に居住しているか、または、勤務している人なら、男性でも女性でも入団できる。

主な待遇 ⇒ 多くの市町村で年額報酬（数万円程度）や災害活動または訓練に出動した際の出勤手当（1回あたり数千円程度）などが支給される。また、以下のような待遇もある。

●公務災害補償 ●退職報償金 ●被服の貸与 ●表彰制度

消防団は、ほとんどすべての市町村に設置されており、平成18年4月1日現在、全国の消防団数は2,472団、消防団員数は約89万人となっている。

○消防団組織・制度の多様化

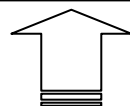
⇒ 特定の災害や活動のみに参加する「機能別団員・分団制度」を活用し、地域の防災力を維持

○消防団協力事業所表示制度

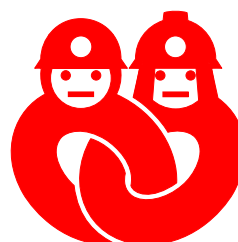
全消防団員の約7割が被雇用者であるため、消防団活動を行うためには事業所の理解と協力が必要。

⇒ 事業所が消防団活動に協力 → 事業所の信頼性が向上（社会的評価）
→ 消防団活動が活性化し地域防災力が向上

消防団協力事業所表示制度



平成18年度より導入



※消防団に協力している事業所は、このマークが目印

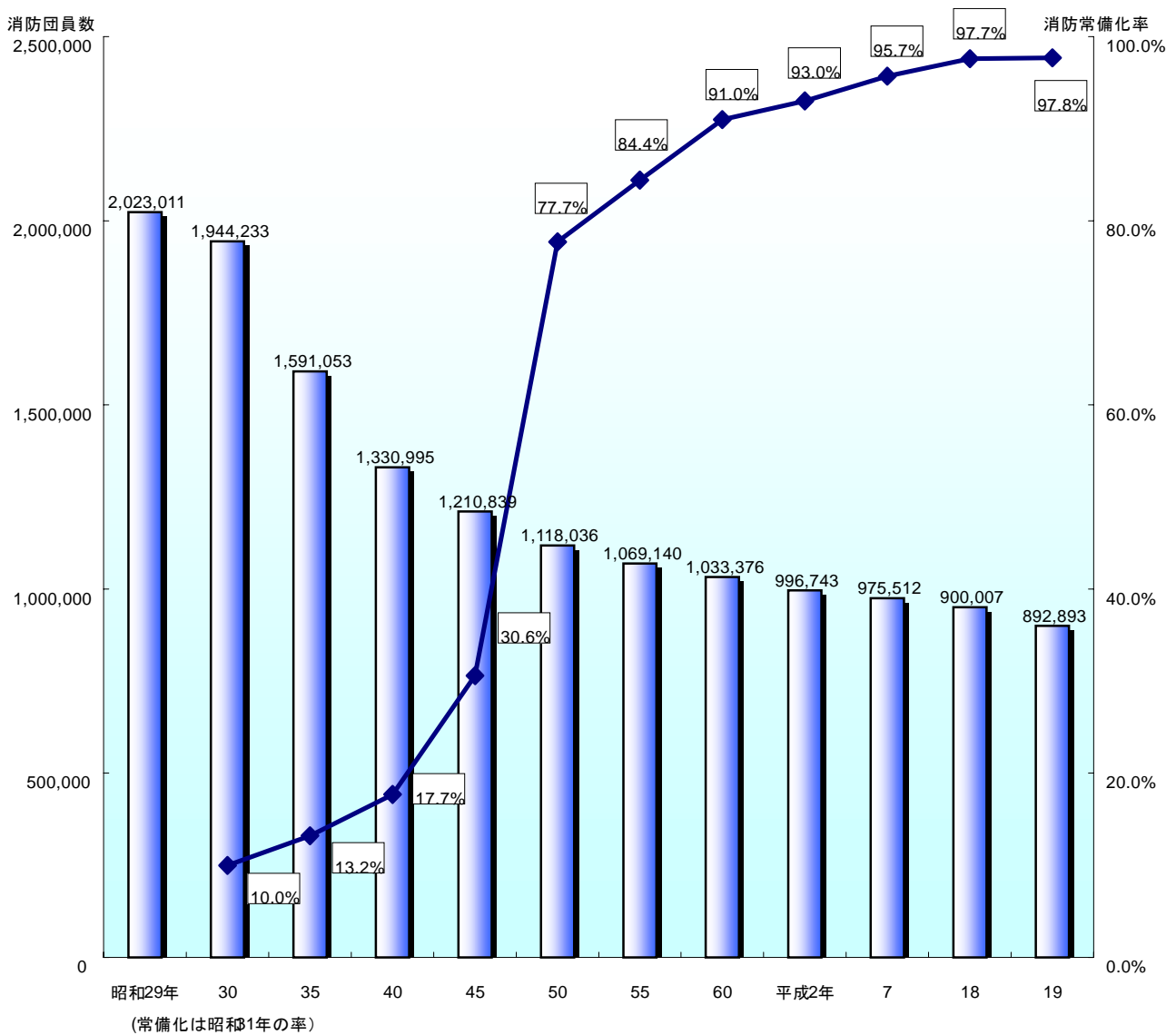
「消防団協力事業所表示制度」
表示マーク

消防団の現況

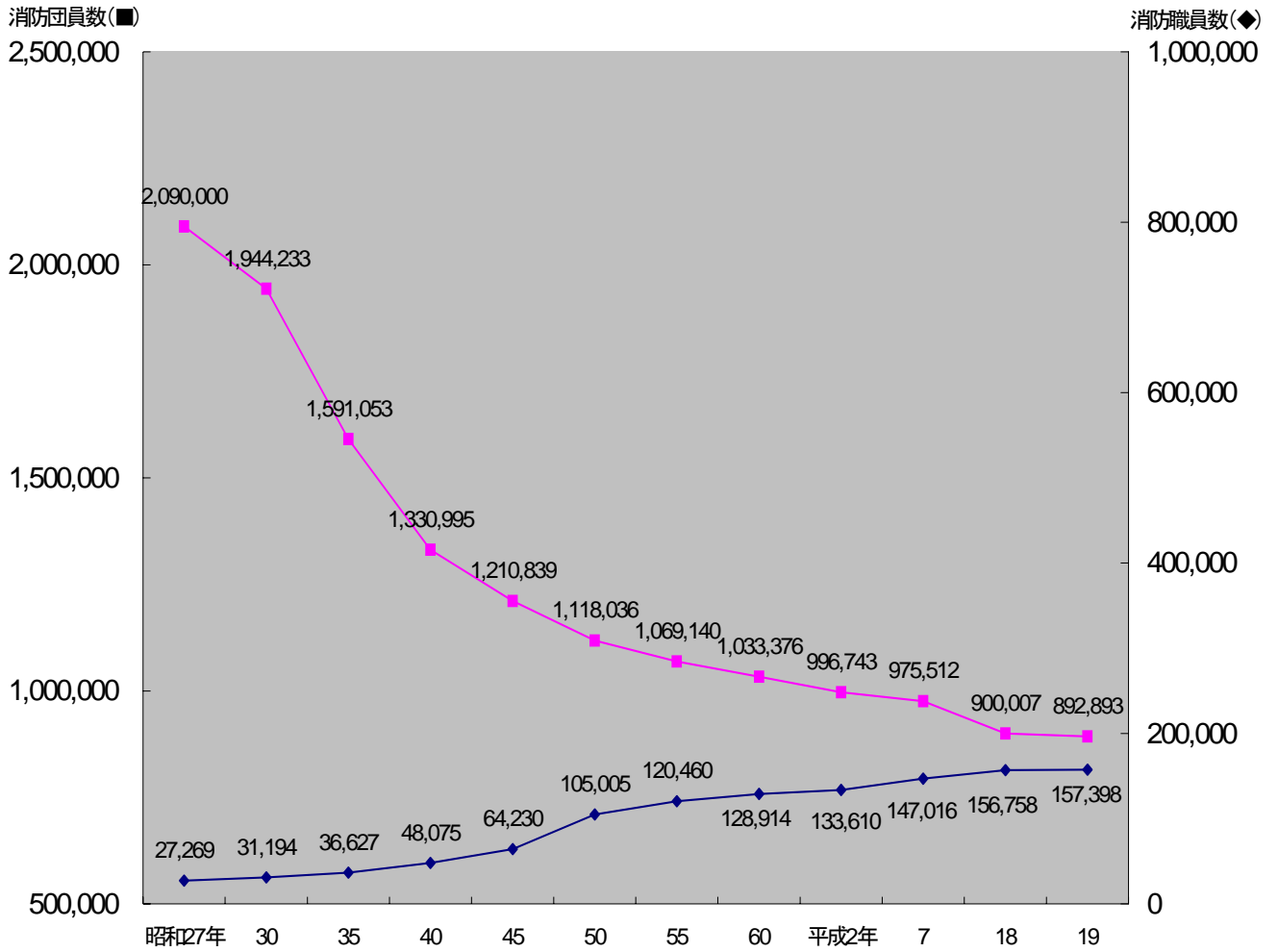
1 消防団・消防団員の現況（平成19年4月1日現在）

- ① 消防団の数：2,474団 全国ほとんどすべての市町村に設置
- ② 消防分団の数：23,605分団
- ③ 非常勤消防団員数：892,893人
- ④ 消防団員の年齢構成：30歳未満の団員が21.0%を占める一方、40歳以上の団員が39.0%を占め、また、平均年齢は38.0歳である。

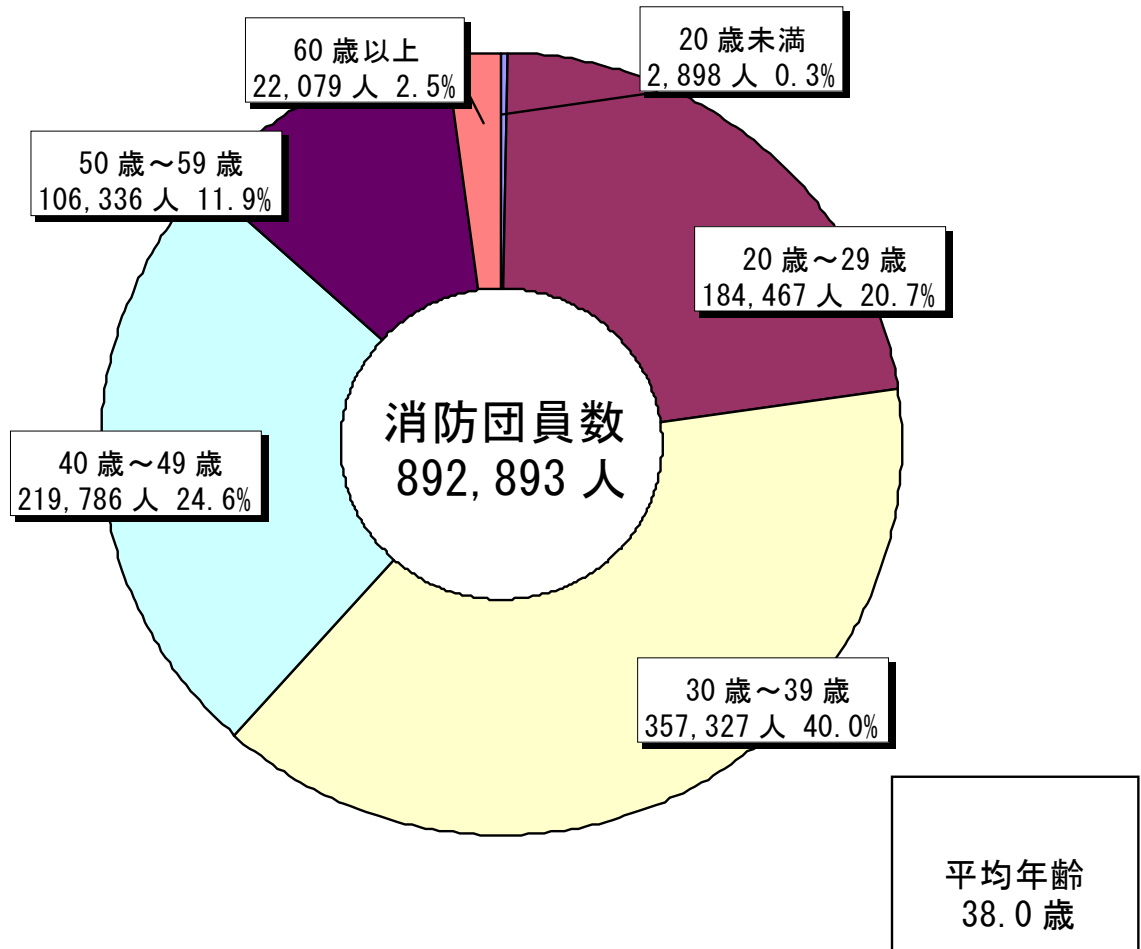
消防団員数と消防常備比率の推移



消防職団員数の推移

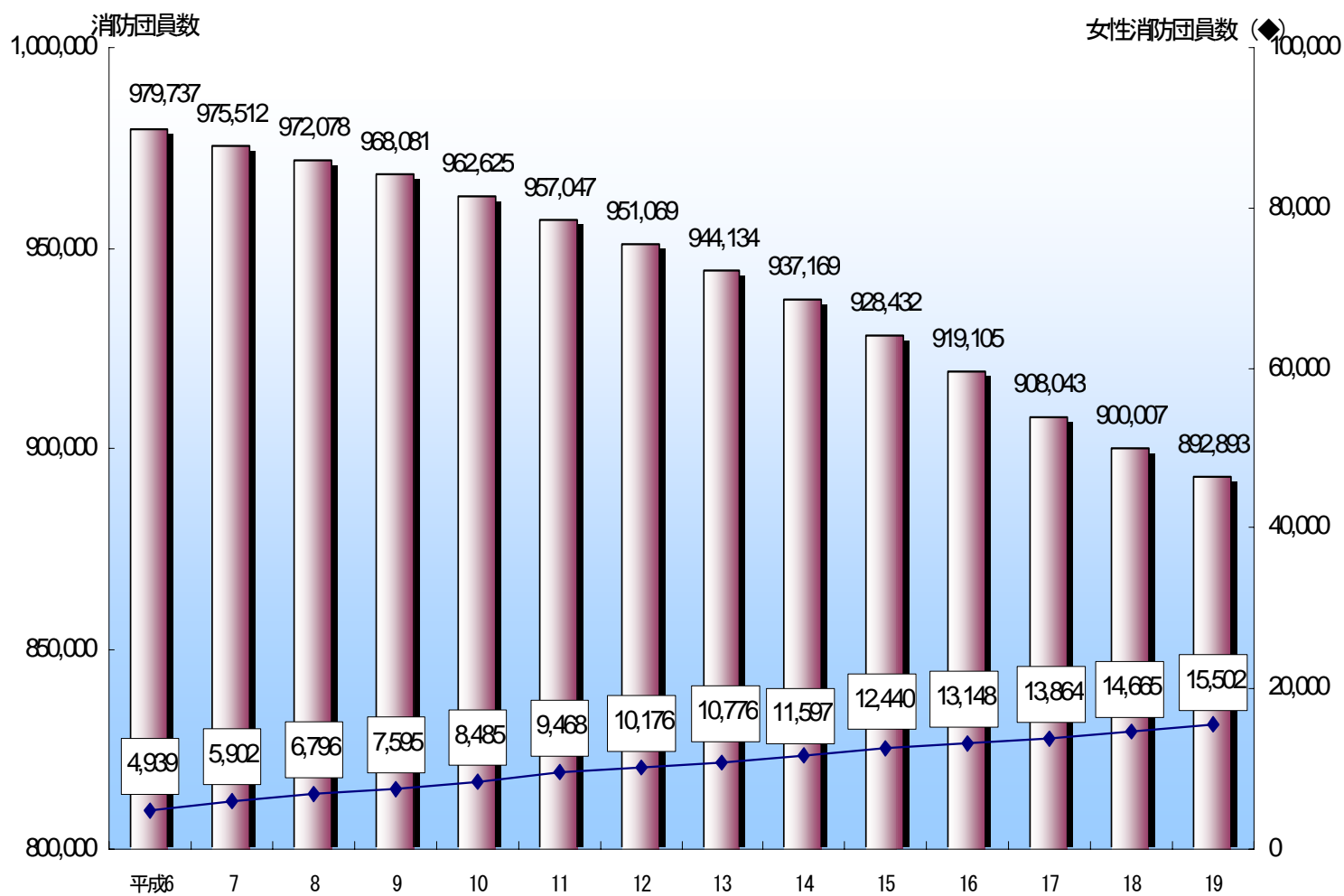


消防団員の年齢構成



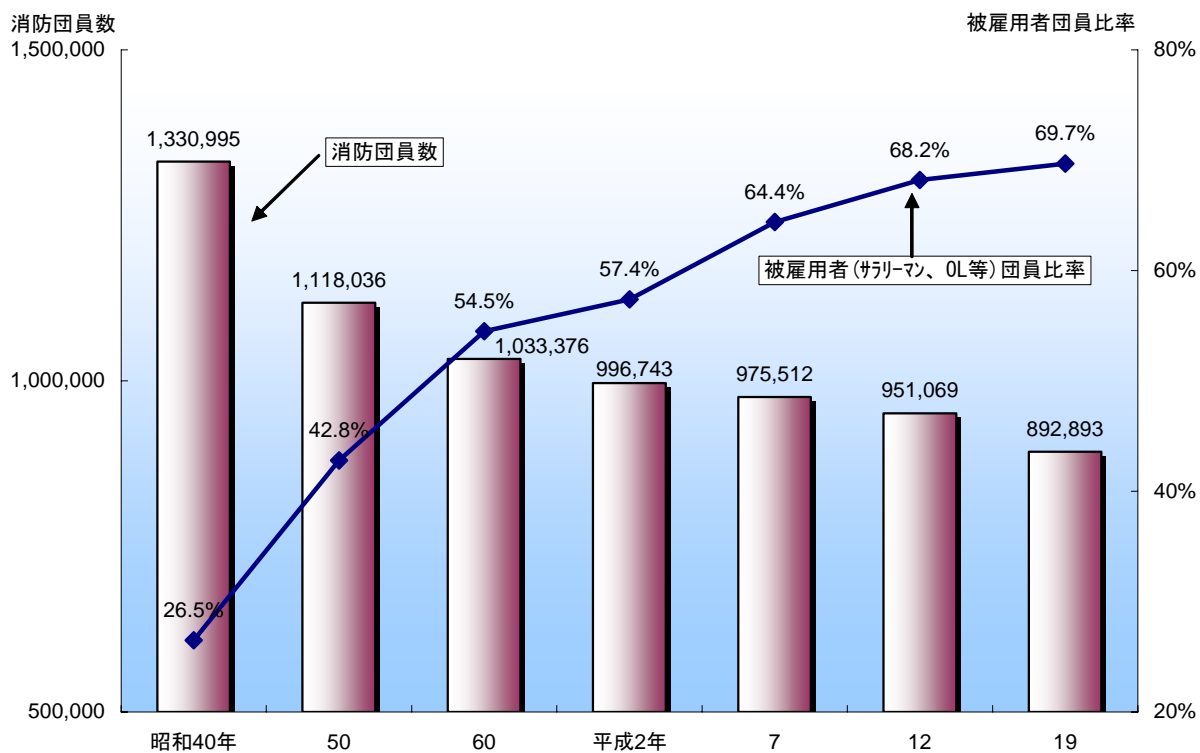
2 女性消防団員の現況

消防団員数と女性消防団員数の推移



3 消防団員の就業構造の変化＝消防団員の被雇用者化

消防団員数と被雇用者(サラマン、OL等)団員比率の推移



消防団員の就業構造の推移

